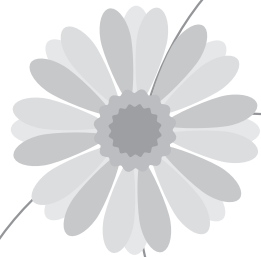
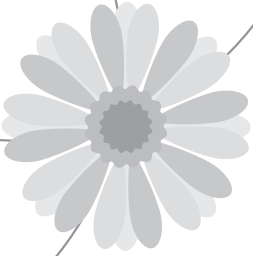


セルフガイド

く幸せと豊かさの受け取りベタなあなたへく

眞鍋
舞



はじめに

「どうして私は、幸せや豊かさを遠ざけて生きてきたのだろうか？ 何を怖がっていたのだろうか？」

「このままでは人生終われない！」というターニングポイントを迎えた時、私の中からフツと湧いて出た疑問です。

はじめまして、眞鍋舞です。

家族と猫とのんきに気ままに暮らす34歳です。

仕事は、高校教師からアロマセラピスト、タロットリーディング、潜在意識を活用した心のセラピーを経て、現在は仕事や恋愛、家庭、育児にがんばる人がもつとラクに生きることができする方法をお伝えしています。

今でこそ、本当にやりたいことを仕事にでき、プライベートも満たされていますが、心のコアな部分が満たされない時期が長くありました。

キツカケは、自分が何をしたいのか、どこに向かいたいのかわからないまま社会に出たことです。

まるで、地図も羅針盤も持たず、ノープランで大海原にポツンと一人浮いているような心境でした。

ご縁のあった仕事をするものの、なんだか満たされない。

地球に来たのに任務を遂行できていないという焦り、居場所がないという不安にかられるばかりで、その結果たくさんのものを失うことに。

一番のしくじりは、自分一人の力でなんとかしようとし過ぎたことで招いてしまった「The 依存」です。

しかし、そのおかげで「このままでは終われない！」という魂の叫びに気づくことができました。

ただ、それ以降も、無我夢中で進むものの、どうもうまくいかなくて。

やっても、やっても、思い描いたヴィジョンと違うことになり、「なんでうまくいかないの？」の連続でした。だけど、自分を諦めなくてよかった。

すべての原因が『自分』だと気づいた時は驚きで、「なーんだ！ もっと力抜いて生きて大丈夫じゃん！」と一人笑いました♡

心のコアな部分が満たされない時期の自分に言ってあげたい。

「思い込んだ小さな世界で生きているよ」と。

なぜか昔から私は、自身の人生を綴った本を子どもと孫に渡したいと思っていました。

地球の旅路で困った時に、お母さんは……、おばあちゃんは……、こんな失敗をしたよ。こうやって乗り越えてきたよ。こんな人生もアリだよと、何かヒントになるかもしれないという想いからです。

人生には様々な形があります。

人の数だけ魂があり、魂の数だけ生き方がある。

そして、魂の中に宿る“魅力的な私”をこの地球で表現しようとする時、世間の常識や自分の中にある無意識の思い込みが、どうしても壁になります。

そんな時、人の人生を知って、「こんな生き方もあっていいんだ」と思えたら、少しはラクなのかなど。

人は、いつ、いかなる状況からでも、未来の自分を自由に創るチカラを持っています。

もしかしたら、この本を手にとっているあなたは、「このままでは終われない！」という人生のターニングポイントを迎えているかもしれません。

夢も目標もなかった。

自分に自信がなくて、嫌われたくなくて。

全然大丈夫じゃないのに、大丈夫な振りをして。

でも、地球の生き方に迷った私がいたから、伝えられることがあるかもしれない。

私が経験してきたことが、必要な方に届き、一人でも多くの方が自分の道を選ぶヒントになったらうれしいです。

眞鍋
舞